

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

横浜市上矢部地域ケアプラザ

■ 事業報告

1 全事業共通

地域の現状と課題について

上矢部地域ケアプラザエリアは、上矢部町・鳥が丘・矢部町の3つの町内は、上矢部連合町内会と戸塚第三連合町内会の2つの連合町内会に分かれている。高齢化率が40%を超える地域もあり、相談件数は2,320件に上り、月平均190件以上となっている。高齢者の単身世帯や夫婦のみ世帯・認知症高齢者の増加に伴い、老老介護や生活が困難になり孤立していく世帯や支援を拒否する人、虐待など多問題で生活が困難なケースが増えている。昨年度、地域ケア会議で検討した課題は「見守り」「詐欺被害の防止」「老人会の活性化」であり、さまざまな場所に出向き啓発をするとともに、参加者の声を聴く機会となった。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・ 高齢者・子供・障害分野への相談は、検索可能なオリジナルのエクセルファイルに時系列で記載し、担当以外の者も対応できるような体制を整えて、毎朝、朝礼後の申し送りで情報共有を図っている。
- ・ 地域の食事会や老人会に出向き把握したニーズを所内で共有し、必要に応じて他機関と情報提供や連携を図り対応した。
- ・ 自主事業や介護予防体操などに参加されている方の気になる情報は、職員間で共有し支援につなげている。

(2) 各事業の連携

業務日誌・各種業務報告書などに情報を記録することだけでなく、毎月行っている5職種会議（包括3職種・地域活動交流・生活支援）、デイサービス全体会議と常勤会議、居宅会議、事業全体のプラザ会議、4半期ごとのサブコーディネーター会議で情報周知を徹底した。毎朝の全体朝礼、各セクションの申し送りを通し、情報共有・問題解決を図り事業を推進した。また、日常の良好なコミュニケーションで職員同士連携を取って共催事業・情報の共有化・地域支援の強化を図った。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・ 5事業の常勤・非常勤職員の有資格者等職員体制は、社会福祉士職が11月に入職し整えることができたが、2月末で退職となり体制を整えることが難しかった。
- ・ 包括の社会福祉士職の欠員期間が7か月あったが、職員が業務をカバーし合い、権利擁護については区の地区担当ケースワーカーの助言により問題解決に向けた取組が遂行できた。
- ・ 新人職員オリエンテーションの実施、全職員の面談を年2回行い、課題への取組状況を把握し、就労しやすい環境を整えた。
- ・ 職員が外部研修に参加する機会を積極的に作り、参加職員は所内会議で伝達研修を行い内容の共有を図った。
- ・ 法人内研修「実践報告会」を2月13日に実施し、地域活動交流CO.が子育て支援についての取組を発表した。自身のスキルアップと他部署の業務内容や課題解決に向けた取組について知る機会となった。
- ・ 部署ごとの会議、職員全体会議内で職場内研修を実施し、職員の育成や公正中立性の確保の意識づけを図った。

4月10日（火） 個人情報保護、プライバシー保護、法令遵守、倫理、ひきこもり対応

5月8日（火） デイサービスでの個人情報紛失

6月12日（火） 住宅火災報知器の設置について

7月10日（火） 実地指導の指摘項目、肺がん、介護予防ケアマネジメント

8月7日（火） 緊急対応・感染症・食中毒

9月10日（月） 個人情報漏えい事故防止研修

9月11日（火） 神奈川乳がん治療研究会、若年性認知症支援

10月9日（火） がんになった時の生活サポーター、訪問介護の自立支援

11月13日（火） 人権研修「同和問題について」

12月10日（月） 福祉避難所開設訓練

2月12日（火） AEDと心肺蘇生法

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・ 2連合町内会（上矢部・戸塚第三）の定例会議に出席し、各町内会の会長、地域の担い手の方々と情報共有を図り、地域のニーズの把握、情報提供や問題解決に努めた。
- ・ 民生委員・児童委員及び主任児童委員の高齢者食事会・子育て活動、保健活動推進委員の健康体操などの講座、地域の老人会などに参加し、講座の開催や情報提供、課題の共有・相談に対応した。
- ・ 戸塚第三地区民児協定例会に冒頭のみ参加し、情報提供を行った。
- ・ 生活支援センターを中心とした「矢部福祉タウン」の4施設で10月6日に行った矢部福祉祭りの後方支援、10月20日の避難訓練に参加し、地域に根付いた施設としてネットワークの構築を図った。

(5) 区行政との協働

- ・第3期とつかハートプランは、二つの連合町内会の地域性を踏まえ、区役所、区社協、地域の福祉保健関係者、地域住民と連携し推進を図った。
- ・横浜市が策定した、よこはま地域包括ケア計画を基に、どんなときも自分らしくいられる地域づくりを区役所と協働して取り組みを行った。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

【障がいに対する理解の普及啓発】

障がい（知的・精神）について地域住民に対して平成31年2月7日に講座を実施し、障がい理解を深めた。精神に関しては、区役所高齢障害担当SW、戸塚区生活支援センターと連携し「あったまり場」の居場所作りを進めた今年度は2名生活支援センター利用者の方が参加してくれるようになった。

【各世代への事業展開】

・子育て世代にニーズの高い「子連れdeヨガサロン」を引き続き行い、未就園児とその親への居場所と友達作りの場として提供した。

・働き盛りの世代へは生活習慣病予防などの健康づくりの為の場を提供すると共にケアプラザの利用率が低い世代なので、フェイスブックやツイッターを活用し宣伝を行った。

・高齢者への支援として、ミニデイサービスやおしゃべりスポーツ喫茶、歌声喫茶を継続して開催した。高齢化率の上昇と共に、参加者が増えてきており、安全に楽しい時間を送れるように支援をした。

・障がいへの支援としては、障がい児余暇支援事業として「はなうた」を四半期に1回6月3日、9月1日、12月2日、3月3日に実施した。

【上矢部ケアプラカード】

ポイントカードを作成し、ケアプラザが指定する自主事業や講座の参加者にスタンプを押し、ポイントがたまったスタンプカードと粗品交換を行うことで、ケアプラザ事業への参加意欲を高め、閉じこもり予防につなげるなど、介護予防の側面とケアプラザ全体の周知を目的とし、年度末までに参加者200名を目指し、今年度208名の参加となった。

【自主事業参加者数】

H30年度定例開催の自主事業(ミニデイサービス、歌声喫茶、おしゃべりスポーツ喫茶)参加者数1400人を目指し、今年度1747名参加となった。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

【新規活動団体への支援】

新規、既存の活動団体に関しても、より活発に活動が行えるように、ケアプラザ広報誌でメンバー募集などの記事を年度替わりを目途に掲載する予定。

【貸館の空き情報の提供】

引き続き、Facebookにて貸館の空き状況を閲覧できるよう、月に2回程度最新の情報をアップした。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

【「いいじいカフェ」の開催】

引き続き「いいじい」（H25年度、26年度「おじさまカアアップ講座」のOB会）の地域活動への支援を行った。

多世代交流をテーマに地域住民対象に「いいじいカフェ」をH27年6月よりOPEN。気軽に立ち寄れるスペースを提供する。折り紙ミニ講座や「おじさまカアアップ講座」で学んだコーヒーを淹れる知識を生かしてコーヒーを提供し、子育て世代のママ達の憩いの場や、高齢者のおしゃべりの場、誰もが参加できるコミュニティカフェを目指し、前年よりも子育て世代のママの利用が増えた。

さらに「いいじいカフェ」だけではなく、ケアプラザのお祭りやイベントでのお手伝い、介護予防事業の担い手になるよう支援を行った。

【ボランティア同士の交流の場】

ボランティア感謝会の開催。2月23日（土）開催35名が参加した。日頃ケアプラザのサービスや自主事業に携わって頂いているボランティアと職員の交流やボランティア同士の交流の場としている。活動についての情報交換をし、活動に対して意欲の向上や活動の場が広がるような支援に繋げている。

【よこはまシニアボランティアポイント登録研修会の実施】

既にボランティア活動をされている方の意欲向上や新たなボランティアの発掘を目的として、H30年4月に「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を生活支援体制整備事業と共催で行った。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

【上矢部ケアプラザエリアの子育て応援カレンダーの毎月発行】

上矢部ケアプラザエリアの保育園、幼稚園等の子育て関係施設の園庭解放やイベント情報をまとめ、毎月発行した。ケアプラザが情報提供を行うことで、子育て世代の居場所づくりや子育てに携わる母親の孤立予防につなげることを目的としている。FacebookやTwitterなどのSNSを活用し、広く情報発信を行っている。

【貸館利用団体連絡会】

貸館を利用している団体との交流会をH31年3月19日に実施をした。貸館利用に関するルール徹底や、利用に対してのご意見を伺う機会とし、利用団体同士の交流の場とし他の団体の活動を知ってもらうことで、活動の場を広げてもらえるよう支援していく。

【多世代の交流の場】

子育て支援事業、精神障害者活動支援事業、いいじいカフェなどの自主事業を通じて地域課題について周知啓発を行い、それぞれの活動を連携させ、活動団体や地域住民同士の交流の機会を作った。

【情報収集活動・情報提供】

地域の行事や食事会に出向き、ケアプラザの情報提供をするとともに、地域住民のニーズ把握に努めた。今後の事業展開や講座の開催など、ニーズを取り入れながら事業を行い、また、毎月広報誌の発行とFacebookやTwitterなどのSNSで幅広い世代への情報提供を行った。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

子育て～高齢者などの全世代を対象とし分野ごとの個の支援ではなく、関係機関、地域の商店・企業、住民など多種多様な主体が連携・協働することで地域力のある「支え合いのまちづくり」をケアプラザ全体で共有し、取組みを行う。また、区役所、区社協、1層COと連携・協働しながら包括ケアシステムの構築をめざした。

所内では、月1回のプラザ会議と包括CO会議や適宜情報共有をしながら事業推進を進めている。また、区役所とは月1回のカンファレンスにて、個別ケースの検討や地域状況、課題の共有を行ない支援に繋げた。

地域のサロン（福chanサロン月1回）やカフェ（こころんカフェ不定期開催）食事会「鳥が丘サロン・木曜会・お茶の間サロン各月1回」等に定期的に通う事で参加者や担い手からの情報収集に努めた。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

①地域包括支援センターの区とのカンファレンスや総合相談、要援護者情報などを町別（上矢部町、鳥が丘、矢部町）ごとに分け数量的に把握することで、町別ごとの相談者の特徴や傾向を量的に把握した。また、要支援者をマップの更新をし、新たに可視化することでエリアの傾向を把握に努めた。

②エリア内の統計データ（人口・高齢化率・要介護認定率等）の整理を行った。

③エリア内の介護予防の通いの場や趣味的活動、見守り事業などの社会資源を把握、買い物サービス・宅配サービス等の聞き取りを行った。また、地域へ出向き調査（老人会や自治会、その他インフォーマル団体の活動状況や内情等の把握）にも努めた。そこで、社会資源情報リストを作成し新たに包括と連携して、ケアマネジャーの為の社会資源情報リストの作成をした。

(3) 連携・協議の場

①坂本町内会で、6月と8月と9月に「支え合いマップ」を地域住民と一緒にいき、地域課題を抽出し、困りごとを抱える高齢者を、地域で誰が、どのように支えていくか、見える化の実現・解決に向けた協議・検討を行った。

そこから新たな住民主体のサービスの創出や新規サロンの立ち上げにつながるような、見守り体制の構築につなげた。

②「地域ケア会議」と協議体を開催。地域ケア会議では、個別ケースから課題の抽出と地域住民とともに、解決へのアプローチを模索しその人に関わる支援者との情報共有を行い個別ケースの事例として検討し、今後の支援に繋がった。必要に応じて、企業や社会福祉法人、商店などと連携し課題解決を共に考える場となった。坂本町内会では、支え合いマップをもとに、困りごとを抱えた高齢者の見守り支援について検討の場をもうけ、2回程度協議体の開催とした。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

① H30年4月24日に「よこはまシニアボランティアポイント登録研修会」を開催した。担い手不足や社会参加、社会的役割を持つことで、活動を通じた生きがいづくり、健康づくりと繋げた。

② 工業団地の中にある特性を活かし、よろしく企業職員向の認知症講座や、であいの職員向け認知症講座を行い、企業、社会福祉法人、商店との連携を行った。社会福祉法人、企業などに働きかけ、地域課題の解決の糸口を見つけた。また、飲食店などの空き時間を利用した高齢者の居場所づくり（通いの場）や世代間交流の場をすることを検討した。

③ 生活支援ニーズの調査

単位町内会や老人会、サロン等において、生活ニーズ調査を実施。生活課題の洗い出しや現状の把握を行なった。

④ 出張講座

包括支援センター、区役所と連携し、地域での出張講座を、柳作町内会、坂本町内会、矢戸矢部西町内会、アザリエ町内会などに出向き笑ヨガやロコモ予防体操等、年8回程度ケアプラザまで来られない方への介護予防普及活動を行い参加者の状況把握や困りごと等の聞き取りを行った。

⑤ 地域のカフェ等で参加者にケアプラザで行う介護予防講座等の宣伝を行い参加者数名ケアプラザの「ノルディック」介護予防事業に繋げた。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

・ 基本的な対応のスタンス

総合相談は包括職員が対応するが、留守時は管理者やプランナー等が一旦受け、後で包括職員に引き継ぐ等、穴が開かないようプラザ内で連携して対応する。相談者が安心して相談しやすく、必要なサービスを適切に受けることができるように親切・丁寧な対応を心がけた。

・ 総合相談票の検索データベースの活用・更新

過去10年分の「総合相談票の検索データベース」のデータを引き続き、随時更新します。索引簿的役割を果たし、検索の正確性と即時性に役立てた。

・ 日々の相談と総合相談票のリンク

日ごとの総合相談票や総合相談概要をPC上でエクセルで管理するようにした。そのことで、検索や集計がしやすくなり、日々の業務や四半期報告時の利便に役立てている。これらのデータを地区別に整理する等より有効な活用方法の検討をした。

・ 制度や機関の紹介、各機関との連携

相談内容に応じ、介護保険の申請代行手続・各種制度の案内・ケアマネジャーの紹介・施設や関係機関の紹介・病院との連携・区役所のケースワーカー・保健師・生活支援CW・民生委員・地域の見守りグループとの連絡・連携などを実施した。

・ 3職種の連携

社会福祉士職が総合相談の主担当だが、不在時やケースの性質（例：医療的要素の高いケースは看護職、CM支援を要するケースは主マネ職）に応じ、一つのチームとして他2職種と柔軟に連携を図りながら遂行した。

②実態把握

- ・食事会（鳥が丘サロン、アザリエ、お茶の間等）、上矢部・戸塚第三地区民児協、老人会（上矢部等）、体操教室等へ出来る限り参加し、地域住民や民生委員等と顔の見える関係づくりを図るとともに、総合相談機能役割の広報周知も併せて行うことで、要援護者をより見つけ出しやすいシステム作りを目指した。
- ・みまもりネットの協力事業所について住民に周知し、エリア内に潜在する要援護者を見つけやすい環境を整えた。

③総合相談支援

- ・食事会（鳥が丘サロン、アザリエ、お茶の間等）、上矢部・戸塚第三地区民児協、老人会（上矢部等）、体操教室等へ出来る限り参加した。地域住民や民生委員等と顔の見える関係づくりを図るとともに、総合相談機能の広報周知も併せて行うことで、要援護者をより見つけ出しやすいシステム作りを目指した。
- ・みまもりネットの協力事業所を増やしていくことで、エリア内に潜在する要援護者を見つけやすい環境を整えた。

（２）権利擁護業務

①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・権利擁護の普及啓発
地域の食事会・体操教室・老人会等の場に参加し、遺言・相続・成年後見制度（任意後見含む）・悪徳商法・認知症・みつけてネット等に関する情報提供・講話を行った。警察署に依頼し、地域住民を対象に詐欺被害防止のための講座を開催した。
- ・権利擁護講座
「ものしり大学」（権利擁護普及啓発を目的とした地域ボランティアによる寸劇＋行政書士によるポイント解説の講座）を4ケアプラザ（上矢部、東戸塚、平戸、名瀬）合同で行う予定だったが、社会福祉士の不在期間が長く、実施に至らなかった。

②高齢者虐待への対応

- ・地域住民や福祉従事者に対し、食事会・体操教室・各種イベントなどにおいて、高齢者虐待防止・早期発見などの情報提供を、パンフレット等を用いることで出来る限り実施した。それにより、より一層の通報や相談を促し、適切な対応や問題解決を図った。なお、ケアマネジャーや居宅サービス事業所からの相談には迅速に対応し、区役所・弁護士・司法書士・行政書士等と相談し連携を図り適切な支援をした。

③認知症

- ◆汲沢 CP と共催で認知症サポーター養成講座を行った。
- ◆であいの会・地域の方向けに認知症の講座を行った。
- ◆認知症初期支援チームにエリア内の症例を検討し在宅での支援（見守り）に繋ぐことができた。

・上矢部家族の会（介護者のつどい）

認知症の方の介護に関わる家族を対象に実施しました。介護者が、今、抱えている介護の悩みなど茶話会を中心に参加者同士で話し合うことで、つらさを共感し受け入れたり、その関わりから元気を取り戻したりしていただくよう心掛け実施した。また、毎回できる限り新規の方に来ていただくよう声掛けすることで、会としての話題が硬直しないよう心掛けた。

・みつけてネットの情報提供

食事会や体操イベント、民児協等にて実施して周知啓発をした。

認知症高齢者徘徊 SOS ネットワークに登録し、行方不明時に一斉検索することを PR した。

・講座

一般住民や地域関係者、企業、福祉施設等を対象として、講座の開催を実施し、認知症の啓発を図った。

（３）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・広報誌、ホームページ、Facebook などを活用して、広く情報発信することに努めた。
- ・広報誌「広報かみやべ」はケアプラザの事業周知に加え、地域で活動している団体紹介や健康・介護予防に関する情報、ケアマネジャーやデイサービス側からの情報など、幅広い世代に読んでいただける紙面作りを目指した。
- ・「ふれあいフェスティバル」や地域のお祭り「アクアフェスタ」、「矢部福祉まつり」の企画運営に参加し、地域住民と福祉施設の連携を深めた。
- ・年 1 回、個別事例地域ケア会議を開催し、個別の事例から地域の課題抽出を行った。
- ・地域のマンションや自治会、老人会への出前講座を積極的に開催し、制度の普及啓発や地域ケアプラザ、包括支援センターの周知を行った。
- ・地域防災拠点の訓練の参加、年 2 回の施設の防災訓練に加え、区役所に依頼して福祉避難所研修を開催し、職員の防災意識を高めた。

②医療・介護の連携推進支援

- ・戸塚区在宅医療拠点と情報交換・連携し、「どこに住んでいても、その人にとって適切な医療・介護サービスが受けられる社会」である地域包括ケアシステムを推進した。
- ・地域の介護・医療関係従事者を対象とした「在宅におけるチーム医療を担う人材育成研修」に医師、薬剤師などの医療関係者を招き、疾病・薬についての知識や病院の体制について理解し、医療と介護の連携を推進した。
- ・多職種研修会ほめっとに関わる後方支援を行った。
- ・グループホームや小規模多機能施設、地域密着型通所介護の運営推進会議に参加し、情報交換や地域課題の共有を図った。
- ・訪問介護連絡会に出席し、在宅サービス事業所との連携を図った。

- ・さまざまな連絡会の連携をよりよくするよう、ほーめっと、ケアマネット、在宅医療相談室、訪問介護連絡会を集めた会議を開催し、後方支援した。
- ・在宅医療相談室と連携し、医療機関相談窓口一覧の改定を実施した。

③ケアマネジャー支援

- ・地域のケアマネジャーを対象とした勉強会「ケアマネサロン」を3回開催し、ケアマネジャーの資質向上を図った。テーマは「生活に役立つ福祉用具のご紹介」「家屋調査のポイント」「いざという時に備えて～司法書士に聞いてみよう」。
- ・11包括合同で医療連携についての研修を開催した。今年は病院の相談員等約40名とケアマネジャー約70名による情報交換会を実施し、入退院時の動きなど相互理解を深めた。
- ・ケアマネット戸塚賛助幹事として、毎月会の企画運営やFAX申込みの受付集約、資料印刷に携わった。
- ・新任就労予定ケアマネジャー支援の研修を、居宅主任ケアマネジャーと共に企画し、実施した。
- ・居宅主任ケアマネジャー向けの研修を区役所と合同で企画・開催した。テーマは「ケアマネジャー支援！サポート力を高める実践力」。
- ・区役所企画の研修への参加：在宅におけるチーム医療を担う人材育成研修「事例から考える『在宅医療・介護に関わる多職種と地域の連携』」に参加し、ファシリテーター等の役割を通じて、ケアマネジャーのスキルアップを図った。
- ・ケアマネジャーからの相談ケースは、三職種それぞれの立場で助言や同行訪問を行い、必要に応じてカンファレンスを開催し、区役所と連携しながら迅速に対応した。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・地域の食事会や体操教室等に出来る限り出席し、民生委員や関係機関との情報交換等を行い、顔の見える関係づくりを継続的に行うことで、途切れない支援者ネットワークづくりに努めた。
- ・地域ケア会議については、上矢部町エリアの個別事例を取り上げ、当事者と支援者の意見が異なるケースの対応について多職種で意見交換した。事例の特異性からエリアとしての特徴や課題解決には結びつきにくかったため、次年度も同じエリアを取り上げ、課題解決の方法を探ることとした。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

「利用者本位の、利用者の意欲を引きだせる」プランの作成を心掛けた。横浜市総合事業の通所型、訪問型のサービスを取り入れながら、地域の活動やボランティア活動などとも協働し自立を目指した在宅での生活を支援した。

(6) 一般介護予防事業

<p>一般介護予防事業</p> <p>◆介護予防普及啓発事業 健康長寿を目指す介護予防講座、GOGO健康講座（ロコモ予防、高齢期の栄養改善講座、口腔機能向上のための口腔ケア）8回コースを25名の高齢者を対象に上矢部地域ケアプラザで行った。 また、秋には上矢部地域ケアプラザを拠点としてノルディックウォーキングを全4回15～20名程度の参加者を対象に実施した。</p> <p>◆町内会の保健福祉部や老人会などと連携し介護予防ミニ講座（笑いヨガや・ロコモ予防体操）を行った。</p> <p>◆地域介護予防活動支援事業 地域高齢者の介護予防の通いの場として定着している、はまちゃん体操、ハマトレ、ウォーキンググループ（ケアプラザ、WA130、ラムーナ、東建ニューハイツ、松尾神社、柳作町内会館など）にて、介護予防ミニ講座を行っている。 また自主事業として人気のある、転倒・骨折予防をめざした「はつらつ健康体操」を年5回、「ときめき健康体操」を年6回開催した。</p> <p>◆エリア内のボランティアを対象に、区役所・地域交流と共催で理学療法士による介護予防についての講座を行った。</p> <p>◆汲沢CPと共催でタツミ訪問看護事業所の協力のもとPPK体操を月に1回継続して行うことになった。</p>

5 その他

--

施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

複合施設の上矢部地区センター・障害福祉サービス事業であいと建物・設備維持管理を覚書に沿って実施した。定期点検や定期清掃、随時建物設備の修繕を実施し環境整備を進める。建物は25年経ち、経年劣化に伴い修繕が必要な部分は区行政に報告相談して対処した。

(2) 効率的な運営への取組について

利用者のサービスの質の維持向上を重視し、効率よくサービス提供を行った。介護保険ソフトを利便性良く活用し、業務の効率化や省力化を図った。ホームページの情報更新、災害時に活用できるTwitterやFacebookを活用し広く情報提供を行った。

(3) 苦情受付体制について

苦情解決マニュアルに沿ってより迅速に対応できるシステムを整備している。受付担当・責任者・第三者委員2名設置として対応している。また、苦情の意見箱を設置して意見を出しやすくし、質の向上に役立てた。苦情対応は迅速かつ適切に問題解決を図る体制を整えている。相談内容によっては、区役所や関係機関と連携を図り、個人及び地域支援を行うこととしているが、今年度の苦情相談受付はない。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

防犯・防災マニュアルを整え、横浜市の指示に従い、戸塚区役所と体制を整備している。災害時、高齢者・障害者の福祉避難場所として体制と応急備蓄の整備を行っており、平成30年12月10日に区の職員を講師に招き、職員を対象とした福祉避難所についての研修を実施した。AED設置と管理、防災訓練の実施を消防署の指導を受け、火災と地震を想定した訓練をそれぞれ年1回、烏が丘消防の職員によるAEDと心肺蘇生法の研修を平成31年2月12日に職員を対象に実施した。

(5) 事故防止への取組について

事故防止マニュアルに基づいて事故防止に向けた取組を行った。インシデント報告は小さなものでも報告し職員で共有し対策を考え事故防止に繋げた。毎月の職員会議で、事故報告・インシデントレポートを検討する時間を設け、職員自ら対策を検討することで、施設全体で事故防止を図った。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報保護法に基づいて実施した。個人情報保護方針、目的を掲示板に掲示して周知している。原則個人ファイルは持ち出さないこととし、契約や定期訪問等では必要最低限のもののみとしている。個人情報の漏えいについては、毎月の会議（サービス全体会議・5職種会議、プラザ会議、居宅会議等）で注意喚起し、FAX・郵送は虫食い対応とダブルチェックの徹底を図った。パソコン盗難（ワイヤー取付け）、個人情報を含んだ書類は鍵付きの棚に保管し漏えい防止を引き続き実施した。

(7) 情報公開への取組について

情報公開については、横浜市の標準規定に準拠して「情報公開規定」を作成し、それに基づき行政文書開示請求に対して適切に対応した。
施設運営の透明性と公平性を確保するため収支決算書をホームページで公表している。介護サービス情報公表制度に従い通所介護・居宅支援事業の情報公表をしている。地域ケアプラザのホームページは都度情報更新し、広く情報を発信した。Twitter・Facebookを災害時の通信手段としても活用できるよう整備している。

(8) 人権啓発への取組について

身体拘束の禁止・人権擁護の研修を5月の各種職員会議で行った。
また、地域ケアプラザ分科会で行った同和問題に関する研修の伝達研修を、平成30年11月13日のプラザ会議で行い、人権に対する職員の意識向上を図った。

(9) 環境等への配慮及び取組について

3Rを意識して「ごみの減量」及び「分別資源回収」によるリサイクルの実施をした。節電のため空調は適切な室温設定とし、貸館利用団体へも周知協力を図った。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

看護師：常勤兼務2名・社会福祉士：常勤兼務1名・事務：非常勤専従1名
主任ケアマネジャー：常勤兼務1名・予防ケアプランナー：非常勤専従1名

《目標に対する成果等》

「利用者本位の、利用者の意欲を引きだせる」プランを作成した。横浜市総合事業の通所型、訪問型のサービスを取り入れながら、地域の活動やボランティア活動などとも協働し自立を目指した在宅での生活を支援した。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

本人と家族及び各事業者との信頼関係の構築を心がけて、利用者アセスメント・支援計画の作成を実施した。

各事業所と連絡調整を綿密に実施した。

委託ではケアマネジャー支援の実施をした。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
174	184	183	184	189	184
10月	11月	12月	1月	2月	3月
186	184	180	178	176	175

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

ケアマネジャー：常勤専従 1 名 非常勤専従 2 名

《目標に対する成果等》

- ・相談援助技術を的確に活用して、利用者のニーズの把握とケアプラン作成をして、サービス利用につなげた。
- ・問題解決のため本人及び家族の意向を受け止めて、サービス事業所・地域包括支援センター・区役所・医療・民生委員などと連携して在宅生活を支援した。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・職員の連携を密にして、担当でない利用者の緊急対応なども適切に実施した。
- ・困難ケースや虐待ケースについては、地域包括支援センターや区役所・医療・行政書士・サービス事業所・民生委員などと連携して、利用者・家族支援を行った。
- ・介護保険法の改正、年末年始のお知らせや医療費控除等について、書面を提示して利用者にわかりやすく説明して同意を得てからサービスの調整を行った。
- ・利用者や家族の意向を汲み取り適切に情報提供を行った上で、公正中立にその方にあった事業所の選定を行った。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
54	52	55	53	59	59
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
52	60	67	64	65	67

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

・送迎、健康チェック、入浴、口腔体操、食事、散歩、体操、レクリエーション活動（機能訓練外出含む）、談話、カルチャー活動（習字・カラオケ、囲碁、マージャンなど）

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

1 割負担分

（要介護 1）	746 円
（要介護 2）	878 円
（要介護 3）	1016 円
（要介護 4）	1152 円
（要介護 5）	1290 円

2 割負担分

（要介護 1）	1492 円
（要介護 2）	1755 円
（要介護 3）	2032 円
（要介護 4）	2305 円
（要介護 5）	2579 円

3 割負担分

（要介護 1）	2238 円
（要介護 2）	2633 円
（要介護 3）	3048 円
（要介護 4）	3457 円
（要介護 5）	3869 円

- 食費負担 750 円
- 入浴加算 55 円
- オムツ代 50～200 円

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載を
してください。

《事業実施日数》 週 5 日 （月～金曜日・祝日実施・12/28～1/3 年末年始休み）

《提供時間》 9：30 ～ 16：35（半角で入力 例 9：00～15：00）

《職員体制》

管理者：常勤兼務 1 名 生活相談員：常勤兼務 2 名・非常勤兼務 1 名
介護職：非常勤兼務 9 名 看護師：非常勤兼務 4 名

《目標に対する成果等》

自宅での生活が可能な限り自立して行えるよう支援する。利用者が心置きなく、寛
ぐことができ、「来てよかった。また来たい。」と心から思えるサービスを提供した。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・アットホームな心のケアを大切にしたいデイサービスです。
- ・お風呂は季節に応じた入浴剤の使用、中間リフト浴の提供をした。
- ・四季の行事食はお花見弁当・七夕・夏祭り・敬老会・お寿司・クリスマス会・お正月の松花堂弁当などで楽しむことができるように努めた。
- ・カラオケは新曲も楽しめる機器の導入によりカラオケを満喫していただいた。
また、活動時の BGM や体操にも活用して居心地のよい場の提供をした。
- ・機能訓練は体操や散歩を取り入れて、筋力向上と自立支援につなげた。

- ・脳トレーニングとしてクイズや漢字・計算・パズルなど楽しみながら行っていただいた。
- ・脳の活性化にマージャンをボランティアさんの協力を得て行った。
- ・歌声喫茶をボランティアさんの協力で行い、人気のある活動として継続している。
- ・ちぎり絵や書道の趣味活動も楽しんでいただいた。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
379	392	348	361	407	353
10月	11月	12月	1月	2月	3月
365	379	303	294	310	372

● 第1号通所事業

《提供するサービス内容》

横浜市の総合事業に移行した方の通所介護相当サービスです。同一事業所において、要介護者と一体的にサービスを提供した。

・送迎、健康チェック、入浴、口腔体操、食事、散歩、体操、レクリエーション活動（機能訓練外出含む）、談話、カルチャー活動（習字・カラオケ・囲碁・マーじゃんなど）

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

1 割負担分

（要支援1） 1924 円
（要支援2） 3943 円（週2回） 1924（週1回）

2 割負担分

（要支援1） 3848 円
（要支援2） 7885 円（週2回） 3957（週1回）

3 割負担分

（要支援1） 5773 円
（要支援2） 11828 円（週2回） 5936（週1回）

●食費負担 750 円

●オムツ代 50～200 円

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週5日（月～金曜日・祝日実施・12/28～1/3 年末年始休み）

《提供時間》 9：30 ～ 16：35（半角で入力 例9：00～15：00）

《職員体制》

管理者：常勤兼務1名 生活相談員：常勤兼務2名・非常勤兼務1名
介護職：非常勤兼務9名 看護師：非常勤兼務4名

《目標に対する成果等》

自宅での生活が可能な限り自立して行えるよう支援する。利用者が心置きなく、寛ぐことができ、「来てよかった。また来たい。」と心から思えるサービスを提供した。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・アットホームな心のケアを大切にしたいサービスです。
- ・お風呂は季節に応じた入浴剤の使用、中間リフト浴の提供をした。
- ・四季の行事食はお花見弁当・七夕・夏祭り・敬老会・お寿司・クリスマス会・お正月の松花堂弁当などで楽しむことができるように努めた。
- ・カラオケは新曲も楽しめる機器の導入によりカラオケを満喫していただいた。また、活動時のBGMや体操にも活用して居心地のよい場の提供をした。
- ・機能訓練は体操や散歩を取り入れて、筋力向上と自立支援につなげた。
- ・クイズや漢字・計算・パズルなど楽しみながら脳トレーニングを行った。
- ・脳の活性化にマーじゃんをボランティアさんの協力を得て行った。
- ・歌声喫茶をボランティアさんの協力で行い、人気のある活動として継続している。
- ・ちぎり絵や書道の趣味活動も楽しんでいただいた。

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
64	73	65	77	77	64
10月	11月	12月	1月	2月	3月
78	76	77	79	96	83

平成30年度「横浜市上矢部地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)＜地域活動＞

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,065,858	0	19,065,858	18,032,425	1,033,433	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0	109,150	△ 109,150	この列は入力しない
雑入	0		0	6,746	△ 6,746	
印刷代	0		0	6,624	△ 6,624	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理料充当)	0		0	122	△ 122	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	△ 1,977,500		△ 1,977,500		△ 1,977,500	
その他(提案時控除 法人負担分)	1,977,500		1,977,500		1,977,500	
収入合計	19,065,858	0	19,065,858	18,148,321	917,537	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,879,858	0	11,879,858	11,427,680	452,178	
本俸	9,000,000		9,000,000	9,016,981	△ 16,981	
社会保険料	900,000		900,000	803,567	96,433	
手当計	1,700,000		1,700,000	1,471,606	228,394	
健康診断費	30,000		30,000	27,418	2,582	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふりしんご
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	249,858		249,858	108,108	141,750	
事務費	2,020,000	0	2,020,000	1,885,144	134,856	
旅費	20,000		20,000	27,055	△ 7,055	
消耗品費	500,000		500,000	367,277	132,723	
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	50,000		50,000	6,804	43,196	
通信費	420,000		420,000	418,770	1,230	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	259,904	△ 59,904	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	16,606	3,394	
職員等研修費	10,000		10,000	12,000	△ 2,000	
振込手数料	100,000		100,000	94,754	5,246	
リース料	400,000		400,000	381,637	18,363	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	300,000	0	300,000	300,337	△ 337	
事業費	642,000	0	642,000	699,371	△ 57,371	
運営協議会経費	42,000		42,000	38,730	3,270	予算：指定額
指定管理料充当 事業	600,000		600,000	660,641	△ 60,641	
管理費	4,324,000	0	4,324,000	3,188,755	1,135,245	
建築物・建築設備点検	50,000	0	50,000	0	50,000	予算：指定額
光熱水費	2,000,000	0	2,000,000	1,434,994	565,006	
電気料金	1,000,000		1,000,000	774,896	225,104	
ガス料金	500,000		500,000	387,448	112,552	
水道料金	500,000		500,000	272,650	227,350	
清掃費	450,000		450,000	443,666	6,334	
修繕費	474,000	0	474,000	33,157	440,843	予算：指定額
機械整備費	250,000		250,000	254,004	△ 4,004	
設備保全費	900,000	0	900,000	895,926	4,074	
空調衛生設備保守	350,000		350,000	357,237	△ 7,237	
消防設備保守	100,000		100,000	104,559	△ 4,559	
電気設備保守	120,000		120,000	131,136	△ 11,136	
害虫駆除清掃保守	60,000		60,000	61,414	△ 1,414	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	270,000		270,000	241,580	28,420	
共益費	0		0	89,259	△ 89,259	
その他	200,000		200,000	70,906	129,094	
公租公課	900,000	0	900,000	914,214	△ 14,214	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	900,000		900,000	914,214	△ 14,214	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分						この列は入力しない
当該施設分						この列は入力しない
リース対応費						この列は入力しない
支出合計	19,765,858	0	19,765,858	18,115,164	1,650,694	
差引	△ 700,000	0	△ 700,000	33,157	△ 733,157	

自主事業費収入			0	0	0	
自主事業費支出			0	0	0	
自主事業収支	0	0	0	0	0	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「横浜市上矢部地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	28,987,886	0	28,987,886	23,170,957	5,816,929	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000	3,749,899	2,039,101	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	
指定管理料充当事業(包括)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	
雑入	0	0	0	9,254	△ 9,254	
印刷代	0		0	9,172	△ 9,172	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当分)	0		0	82	△ 82	
その他(提案時控除 法人負担分)	0	0	0	0	0	
収入合計	34,927,886	0	34,927,886	27,081,110	7,846,776	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,100,000	0	30,100,000	19,884,170	10,215,830	
本俸	18,000,000		18,000,000	12,917,371	5,082,629	
社会保険料	4,000,000		4,000,000	2,688,421	1,311,579	
手当計	7,500,000		7,500,000	3,886,474	3,613,526	
健康診断費	100,000		100,000	28,760	71,240	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	500,000		500,000	363,144	136,856	
事務費	2,256,886	0	2,256,886	1,551,311	705,575	
旅費	50,000		50,000	12,004	37,996	
消耗品費	300,000		300,000	114,731	185,269	
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	100,000		100,000	3,694	96,306	
通信費	300,000		300,000	212,816	87,184	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	332,495	△ 132,495	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	30,000		30,000	4,414	25,586	
職員等研修費	50,000		50,000	22,000	28,000	
振込手数料	100,000		100,000	51,319	48,681	
リース料	200,000		200,000	102,627	97,373	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	926,886	0	926,886	695,211	231,675	
事業費	1,590,000	0	1,590,000	4,789,183	△ 3,199,183	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	500,000		500,000	374,284	125,716	
指定管理料充当事業(介護予防)	151,000		151,000	151,000	0	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	3,749,899	△ 3,440,899	予算:指定額
管理費	981,000	0	981,000	847,634	133,366	
建築物・建築設備点検	20,000		20,000	20,000	0	予算:指定額
光熱水費	330,000	0	330,000	381,454	△ 51,454	
電気料金	150,000		150,000	205,985	△ 55,985	
ガス料金	100,000		100,000	102,992	△ 2,992	
水道料金	80,000		80,000	72,477	7,523	
清掃費	120,000		120,000	3	119,997	
修繕費	126,000		126,000	8,812	117,188	予算:指定額
機械警備費	70,000		70,000	67,520	2,480	
設備保全費	265,000	0	265,000	238,151	26,849	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	94,960	5,040	
消防設備保守	30,000		30,000	27,794	2,206	
電気設備保守	35,000		35,000	34,858	142	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	16,325	3,675	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	80,000		80,000	64,214	15,786	
共益費	25,000		25,000	23,726	1,274	
その他	25,000		25,000	18,849	6,151	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他()			0	0	0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	34,927,886	0	34,927,886	27,072,298	7,855,588	
差引	0	0	0	8,812	△ 8,812	

自主事業費収入						
自主事業費支出						
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市上矢部地域ケアプラザ

平成30年4月1日~平成31年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護					
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,600	3,953	-353	10,500	9,708	792	40,800	40,832	-32	0	0	0
	その他	5,705	5,446	259	220	147	73	8,330	8,369	-39	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	5,700	5,446	254	0		0	4,000	3,578	422	0	0	0
	事業・負担金収入	0		0	0		0	3,700	4,181	-481	0	0	0
		0		0	200	131	69	0		0	0	0	0
		5		5	20	16	4	630	610	20	0	0	0
		0		0	0		0	0		0	0	0	0
	その他	0		0	0		0	0		0	0	0	0
	収入合計(A)	9,305	9,399	-94	10,720	9,855	865	49,130	49,201	-71	0	0	0
支出	人件費	2,750	2,664	86	10,710	10,399	311	31,990	32,037	-47	0	0	0
	事務費	250	261	-11	990	1,121	-131	7,680	7,652	28	0	0	0
	事業費	0		0	190	174	16	9,350	8,040	1,310	0	0	0
	管理費	0		0	0		0	0		0	0	0	0
	その他	6,256	5,846	410	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0	0		0	0		0	0	0	0
	消費税	0		0	0		0	0		0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	6,256	5,846	410	0		0	0		0	0	0	0
		0		0	0		0	0		0	0	0	0
	その他	0		0	0		0	0		0	0	0	0
支出合計(B)	9,256	8,771	485	11,890	11,694	196	49,020	47,729	1,291	0	0	0	
収支 (A)-(B)	49	628	-579	-1,170	-1,839	669	110	1,472	-1,362	0	0	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市上矢部地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者 ②参加人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
講座参加者へのポイントカード	①地域住民	9143	地活	9143	0	0	0	0	9143
	②208枚		包括						
	③なし		介護						
			生活						
ミニデイサービス	①概ね65歳以上	85608	地活	85608	0	0	25000		60608
	②369名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
おしゃべりスポーツ喫茶	①概ね65歳以上	17918	地活	17918	0	0			17918
	②279名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
子連れdeヨガサロン	①9か月～の親子	100408	地活	100408	0	0	61140	0	39268
	②206名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
囲碁将棋コーナー	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	②258名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
はなうた	①知的障がい <small>の</small> 小・中学生	33089	地活	33089	13500	0	15000	6392	11697
	②68名		包括						
	③500		介護						
			生活						
戸塚区精神障害者活動支援事業 あったまり場	①地域に住むこころの病を抱えた方	89399	地活	89300	0	0	20000	0	69399
	②94名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
ボランティア感謝会	①ケアプラザに関わってもらっているボランティア	18263	地活	18263	0	0	0	0	18263
	②35名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
いいじいカフェ	①地域住民	110777	地活	110777	88550	0	0	97407	13370
	②630名		包括						
	③100円		介護						
			生活						
救命救急講座	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	②11名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
かみやバスクール	①学生	31137	地活	31137	0	0	10500	20637	
	②10名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
あんしん子育て教室	①地域の乳幼児の親	10000	地活	10000	0	0	0	0	10000
	②16名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
		505742		392974	102050	0	106640	124436	161997

平成30年度 自主事業収支報告書

事業名	①募集対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
クリスマスコンサート	①地域の方々	22274	地活	22274	0	0	22274	0	0
	②80名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
ふれあいフェスティバル	①地域住民	125367	地活	125367	0	0	0	0	125367
	②550名程度		包括						
	③なし		介護						
			生活						
歌声喫茶	①地域住民	24000	地活	24000	0	0	24000	0	0
	②1103名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
ふれあい広場	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	②602名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
子育て支援	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	②なし		包括						
	③なし		介護						
			生活						
上矢部まちづくりの会協力	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	②500		包括						
	③なし		介護						
			生活						
健康づくり講座 (保健活動推進員協力)	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	②11		包括						
	③なし		介護						
			生活						
貸館利用団体の連絡会	①貸館を利用している団体	0	地活	0	0	0	0	0	0
	②25名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
子育て連絡会	①上矢部CPエリアの子育て支援者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	②40名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
広報「広報かみやべ」発行	①地域住民	20913	地活	20913	0	0	0	0	20913
	②なし		包括						
	③なし		介護						
			生活						
地域食事会・行事への参加	①地域住民	7000	地活	7000	0	0	0	0	7000
	②未定		包括						
	③なし		介護						
			生活						
ケアプラザの情報発信	①地域住民	27120	地活	27120	0	0	0	0	27120
	②なし		包括						
	③なし		介護						
			生活						
		732416		448007	102050	0	106640	124436	217030

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業収支報告書

事業名	①募集対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
学校の福祉教育	①近隣の学校	0	地活	0	0	0	0	0	0
	②6名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
ボランティア養成講座	①65歳以上の横浜市民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	②15名程度		包括						
	③なし		介護						
			生活						
食生活改善講座	①地域住民	10000	地活	10000	0	0	0	10000	0
	②48名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
矢部福祉まつり	①地域住民	7624	地活	7624	0	0	0	0	7624
	②100名程度		包括						
	③なし		介護						
			生活						
	①地域住民		地活						
	②なし		包括						
	③なし		介護						
			生活						
	①地域住民		地活						
	②500		包括						
	③なし		介護						
			生活						
	①地域住民		地活						
	②11		包括						
	③なし		介護						
			生活						
	①貸館を利用している団体		地活						
	②25名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
	①上矢部OPエリアの子育て支援者		地活						
	②40名		包括						
	③なし		介護						
			生活						
	①地域住民		地活						
	②なし		包括						
	③なし		介護						
			生活						
	①地域住民		地活						
	②未定		包括						
	③なし		介護						
			生活						
	①地域住民		地活						
	②なし		包括						
	③なし		介護						
			生活						
		1255782		455631	102050	0	106640	124436	224654

平成30年度 自主事業報告書

横浜市上矢部地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
講座参加者へのポイントカード	<p>【目的】 講座への参加意欲を高め、閉じこもり予防を図る。 講座参加率が高くなり、包括の周知もできた。</p> <p>【内容】 ポイントカードを作成し、ケアプラザの自主事業に参加した際に、オリジナルのスタンプを押す。一定のポイント達成時にはオリジナルグッズと交換した。</p> <p>【対象者】 ケアプラザの講座や教室の参加者</p>	<p>【実施時期】 年間</p> <p>【実施回数】 随時</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニデイサービス	<p>【対象者】 地域住民の方を中心に、他者とのコミュニケーションを必要とする方や一人暮らしの方など概ね65歳以上。</p> <p>【目的】 友達、顔見知り作りと情報交換、閉じこもり予防として、交流の場。また、サークル活動団体の発表の場として提供した。</p> <p>【内容】 披露団体による催しものの観覧とお茶とお菓子を食べながら参加者・ボランティア同士の交流を図った。</p>	<p>【実施時期】 毎月1回 (第2土曜日) *8月を除く 10:00~12:00</p> <p>【実施回数】 計11回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おしゃべりスポーツ喫茶	<p>【対象者】 地域住民の方を中心に、他者とのコミュニケーションを必要とする方や一人暮らしの方など概ね65歳以上。</p> <p>【目的】 友達、顔見知り作りと情報交換、閉じこもり予防として、交流の場。スポーツで健康維持を目指した。</p> <p>【内容】 高齢者でも簡単に参加できる輪投げやダーツを行い、交流を深めた。</p>	<p>【実施時期】 毎月1回 (第3木曜日) *8月を除く 13:30~15:15</p> <p>【実施回数】 計11回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子連れdeヨガサロン	<p>【対象者】 9か月～未就園児とその親</p> <p>【目的】 未就園児とその親を対象とし、親子の引きこもり予防や、交流の場としてもらう。</p> <p>【内容】 講師に依頼をし、ヨガを行った。。子供とともに参加できるように、おもちゃなどを用意をした。</p>	<p>【実施時期】 毎月1回 (第3木曜日) *8月を除く 10:00~11:00</p> <p>【実施回数】 計11回</p>

平成30年度 自主事業報告書

横浜市上矢部地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
囲碁将棋コーナー	<p>【対象者】 地域住民</p> <p>【目的】 友達、顔見知り作りと情報交換、閉じこもり予防として、交流の場を提供した。</p> <p>【内容】 囲碁コーナーとして場所を提供する。時間内であれば、出入り自由のスペース。</p>	<p>【実施時期】 毎週金曜日 9:30~12:00</p> <p>【実施回数】 計48回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
「はなうた」 自主事業支援	<p>【対象者】 知的障がい小・中・高生対象。</p> <p>【目的】 知的障がい児の居場所の提供・余暇時間の支援。</p> <p>【内容】 音楽療法や体操など毎月異なったレクリエーションを行った。</p>	<p>【実施時期】 6月3日、9月2日、12月2日、3月3日 9:30~12:00</p> <p>【実施回数】 計4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
戸塚区精神障害者活動支援事業 「あったまり場」	<p>【対象者】 主に上矢部CPエリアのこころの病をかかえる方</p> <p>【目的】 こころの病を抱えた方の居場所作り、外出の機会、活動の場の提供。ボランティアとの交流の場。</p> <p>【内容】 自由に入出りできるフリースペース。また、当事者、ボランティアとのニーズを反映させながら、必要に応じてプログラムを企画した。</p>	<p>【実施時期】 毎月1回 (第2木曜日) *8月は休み 14:00~16:00</p> <p>【実施回数】 計11回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア感謝会	<p>【対象者】 ケアプラザに関わっているボランティア</p> <p>【目的】 ケアプラザで行う事業に関わって頂く、ボランティア活動団体や個人ボランティアと職員の情報交換や交流の場。また、ボランティア同士の交流。</p> <p>【内容】 ボランティアによる出し物などの催し物を行い、感謝の気持ちを伝える交流会とした。</p>	<p>【開催時期】 2月23日(土) 10:30~12:30</p> <p>【実施回数】 1回</p>

平成30年度 自主事業報告書

横浜市上矢部地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いいじいカフェ	【対象者】 地域住民 【目的】 「おじさま力アップ講座」の卒業生の活動の場。多世代交流の場。 【内容】 いいじいによるコーヒーの淹れたて提供や、昔遊びコーナー、講座等を行った。	【実施時期】 毎月第1月曜日 【実施回数】 11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
救命救急講座	【対象者】 地域住民 【目的】 乳幼児期に起こりやすい応急救護を学ぶ。 【内容】 鳥が丘消防署職員による応急救護の指導を受けた。	【実施時期】 6月26日(金) 10:00~11:30 【実施回数】 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
かみやバスクール	【対象者】 地域に住む学生 【目的】 ケアプラザの周知 【内容】 身近にあるものを使い、昆虫ロボットを作成した。	【実施時期】 7月30日 【実施回数】 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あんしん子育て教室	【対象者】 地域に住む乳幼児の親 【目的】 乳幼児をもつ親に食に対する正しい知識を学び、食育の大切さを知って頂く。 【内容】 戸塚区戸塚第三・上矢部地区食生活等改善推進員会（ヘルスマイト）を講師として、講座を行った。	【実施時期】 11月3日(土) 10:00~12:00 【実施回数】 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマスコンサート	【対象者】 地域住民 【目的】 外出の機会の作り 【内容】 チェロの奏者の方をお呼びして、演奏をして頂いた。	【実施時期】 12月13日 10:00~11:00 【実施回数】 1回

平成30年度 自主事業報告書

横浜市上矢部地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあいフェスティバル	<p>【対象者】 地域住民の方</p> <p>【目的】 地域の方々との親睦と交流を図る。また、ケアプラザ周知活動。</p> <p>【内容】 ケアプラザの紹介やサークル活動の紹介及び作品展・販売を行った。又、地域の披露団体の場を提供した。</p>	<p>【開催時期】 10月28日（日）</p> <p>【実施回数】 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歌声喫茶	<p>【対象者】 一般高齢者、地域住民</p> <p>【目的】 皆で集い唄うことで、気分爽快になり介護予防や外出支援につなげる。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピアノの伴奏と歌声リーダーに合わせ、歌を唄う ・介護予防ミニ講座 ・ケアプラザの事業の周知を行った。 	<p>【実施時期】 毎月第2水曜日 * 8月は第1週目 13:00~14:30</p> <p>【実施回数】 計12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあい広場	<p>【対象者】 地域住民</p> <p>【目的】 友達、顔見知り作りと情報交換、閉じこもり予防、世代間交流、障がい者の交流の場を提供する。</p> <p>【内容】 ボランティア団体（ふれあいグループ）協力により、毎月異なった手芸作品を作成した。</p>	<p>【実施時期】 毎月原則2回 (第1・3土曜日) * 1・8月、祝日を除く 10:00~14:00</p> <p>【実施回数】</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育て連絡会	<p>【対象者】 上矢部CPエリアにおける子育て支援者、主任児童委員、保育園、ファミリーホーム、区役所、区社協等の方</p> <p>【目的】 地域で子育てをする方の見守りやネットワークを作る。子育てしやすい環境作りを考える。</p> <p>【内容】 第1回は各施設やCP、区役所の年間の予定（外遊びについての話し合い含む）についての話し合い、第2回、第3回目は「外遊び」の経過など踏まえて内容を決める予定。また、上矢部CPエリアの子育て情報の集約した子育てカレンダーを作成した。</p>	<p>【実施時期】 5月15日 9月26日 H31年1月30日</p> <p>【実施回数】 3回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
広報誌「広報かみやべ」発行	<p>【対象者】 地域住民</p> <p>【目的】 地域住民への情報発信、CPの周知活動</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアプラザの事業広報 ・カラー印刷し地域の回覧でも読みやすく配慮した ・ホームページにもUPし、広く周知した。 	<p>【実施時期】 毎月</p> <p>【実施回数】 年12回</p>

平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域食事会、行事への参加	<p>【対象者】 地域食事会、行事の参加者</p> <p>【目的】 アウトリサーチ、ニーズの把握</p> <p>【内容】 地域で行われている食事会、行事に参加した。</p>	<p>【実施時期】 随時</p> <p>【実施回数】 30回</p>

横浜市上矢部地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアプラザの情報発信	<p>【対象者】 地域住民</p> <p>【目的】 地域の方が必要とする情報が提供を随時提供する。</p> <p>【内容】 地域の情報を集約した地域資源シートの作成や、子育て関係の情報のまとめたものを提供する。また、月1回のHPの更新、ツイッターやフェイスブックでのイベント、講座や災害情報などの情報発信を行う。食事会にも参加し、情報提供を行った。</p>	<p>【実施時期】 4月～3月</p> <p>【実施回数】 随時</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
学校の福祉教育 (小学校・中学校、高校の生徒の受入)	<p>【対象者】 近隣の小学校、中学校、高校</p> <p>【目的】 地域の福祉保健活動の活性化として、ボランティア体験を受け入れる。また、福祉教育の推進。</p> <p>【内容】 デイサービスのボランティア体験や、認知症サポーター養成講座の開催を行った。</p>	<p>【実施時期】 5月7日、10月15日 11月22日</p> <p>【実施回数】 3回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地区別計画推進 (ハートプランの周知活動)	<p>【対象者】 地域住民</p> <p>【目的】 認知症ハートプラン地区別計画の推進</p> <p>【内容】 地区別計画に伴う事務局の打合せと推進委員会の開催。上矢部C Pエリアの目標達成のための事業実施。また、周知活動とし、「すいとんDEかみやべ」の開催や「矢部福祉まつり」にハートプラン周知活動のため、出店した。</p>	<p>【実施時期】 年間</p> <p>【実施回数】 随時</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
食生活改善講座	<p>【対象者】 地域住民 第1回高齢者 第2回働き世代</p> <p>【目的】 食を通じて、健康の大切さや健康維持に努める機会とする。食についての知識を高めてもらう。</p> <p>【内容】 講師を招き、食事に対する講座を行った。 (戸塚区食生活推進員との共催)</p>	<p>【実施時期】 10月2日 H31年1月26日</p> <p>【実施回数】 2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
矢部福祉まつりの協力	<p>【対象者】 地域住民</p> <p>【目的】 矢部福祉タウン4施設（もえぎケアセンター、GHやまぶき、GHみなと・みさき、戸塚区生活支援センター）の周知と地域住民との交流。</p> <p>【内容】 矢部配郷公園と施設駐車場を使い、出し物や自社製品の販売、新鮮野菜の販売を行いボランティアのいいじいメンバーに協力をしてもらい、いいじいカフェを出店し</p>	<p>【実施時期】 10月7日（土）</p> <p>【実施回数】 1回</p>

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市上矢部地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額						
		総経費	収入			支出		
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
権利擁護普及啓発活動	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0
	②約30名程度		包括					
	③0		介護					
			生活					
上矢部家族の会	①介護者	19544	地活	0	0	0	19544	0
	②10名程度(1回につき)		包括					
	③10~20名		介護					
			生活					
社会福祉士 現場実習生受け入れ	①実習生	0	地活	0	0	0	0	0
	②0		包括					
	③0		介護					
			生活					
はまちゃん体操	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0
	②月1回20名程度		包括					
	③0		介護					
			生活					
はつらつ健康体操	①地域住民	50000	地活	0	0	50000	0	0
	②25名程度×5回		包括					
	③0		介護					
			生活					
ときめき健康体操	①地域住民	60000	地活	0	0	60000	0	0
	②25名程度×6回		包括					
	③0		介護					
			生活					
民生委員 ケアマネジャー情報交換会	①ケアマネ・民生委員	0	地活	0	0	0	0	0
	②0		包括					
	③0		介護					
			生活					
ケアマネサロン	①ケアマネジャー	25584	地活	0	0	7795	17789	0
	②20名程度		包括					
	③0		介護					
			生活					
新任・就労予定 ケアマネジャー研修	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0
	②20		包括					
	③0		介護					
			生活					
健康づくり体操	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0
	②10~20名程度/月1		包括					
	③0		介護					
			生活					
出前講座	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0
	②1回20名程度×5回		包括					
	③0		介護					
			生活					
ノルディック ウォーキング	①地域住民	50240	地活	0	0	48000	0	2240
	②各15名程度×4回		包括					
	③0		介護					
			生活					

平成30年度 自主事業収支報告書

事業名	①募集対象者 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
「広報かみやべ」発行	①地域住民	20913	地活	0	0	0	0	20913	
	②		包括						20913
	③0		介護						
			生活						
歌声喫茶	①地域住民	24000	地活	0	0	24000	0	0	
	②1回90名×12回		包括						24000
	③0		介護						
			生活						
地域包括支援センターのPR	①地域住民	27680	地活	0	0	0	27680	0	
	②		包括						27680
	③0		介護						
			生活						
医療連携研修	①ケアマネジャー	0	地活	0	0	0	0	0	
	②100		包括						0
	③0		介護						
			生活						
認知症サポーター養成講座	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	
	②20人		包括						0
	③0		介護						
			生活						
ケアプラカード	①講座参加者	25830	地活	0	0	0	25830	0	
	②300		包括						25830
	③0		介護						
			生活						
シネマサロン	①地域住民	70493	地活	0	0	0	70493	0	
	②80名		包括						70493
	③100円程度		介護						
			生活						
地域リハビリテーション活動支援	①地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	
	②24名		包括						0
	③0		介護						
			生活						
			地活						
			包括						
			介護						
			生活						
			地活						
			包括						
			介護						
			生活						
			地活						
			包括						
			介護						
			生活						

平成30年度 自主事業報告書

横浜市上矢部地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
上矢部家族の会	<p>【目的】 介護をしている方同士の交流が持てる場や、気分転換が図れる場として開催した。</p> <p>【内容】 茶話会等</p> <p>【対象者】 上矢部家族の会会員、会員より紹介があった方、地域広報誌で参加希望があった方、総合相談中に希望が上がった方</p>	<p>【実施時期】 6月 9月 12月 3月 13:30～15:00</p> <p>【実施回数】 4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
権利擁護普及啓発活動	<p>【目的】 地域住民の権利擁護意識向上に資することを目的とし、地域の食事会・体操教室・講演会開催時等に啓発する。</p> <p>【内容】 遺言・相続・成年後見制度（任意後見含む）・悪徳商法・認知症等に関する「情報提供」と「講話・講演会」の実施。今年度はエリア内で詐欺が多かったため特に悪徳商法、オレオレ詐欺防止に力を入れた。</p> <p>【対象者】 地域住民</p>	<p>【実施時期】 2月18日、3月22日</p> <p>【実施回数】 講座→2回 その他→10回程度</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
社会福祉士現場実習生受け入れ	社会福祉士不在期間が長かったため実施せず	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はまちゃん体操	<p>【目的】 はまちゃん体操の普及、啓発を目的に、ケアプラザ、町内会館、マンションなどにおいて体操を行う。また老人会、食事会、介護者の集いなどでも実施しました。健康ミニ講座、ハマトレ、はまちゃん体操、歌って回想健康法</p> <p>【対象者】 地域住民</p>	<p>【実施時期】 4月～3月</p> <p>【実施回数】 月1回程度</p>

平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はつらつ健康体操	<p>【目的】 一般高齢者に対して転倒、骨折予防のための体操の普及、啓発を目的に体操を行った、</p> <p>【内容】 運動講師による健康ミニ講座、ストレッチ、体操</p> <p>【対象者】 おおむね65歳以上の一般高齢者</p>	<p>【実施時期】 秋に実施</p> <p>【実施回数】 9/6・9/28・10/5 10/26・11/2実施</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ときめき健康体操	<p>【目的】 一般高齢者に対して転倒、骨折予防のための体操の普及、啓発を目的に体操を行った。</p> <p>【内容】 運動講師による健康ミニ講座、ストレッチ、体操</p> <p>【対象者】 おおむね65歳以上の一般高齢者</p>	<p>【実施時期】 通年</p> <p>【実施回数】 4/18・5/23・6/20 1/16・2/20・3/20</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民生委員・ケアマネジャー情報交換会	<p>【目的】 地域のケアマネジャーと民生委員、関連機関のあいだで顔の見える関係をつくる。今年度は地域ケア会議として地域課題の抽出と地域づくりを目指していきたい。</p> <p>【内容】 連絡会の開催と研修、協議体との共催の場合もあり</p> <p>【対象者】 地域のケアマネジャー、民生委員、サービス事業者・ボランティア団体</p>	今年度は実施せず

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン	<p>【目的】 エリアのケアマネジャーを対象に勉強会を開催した。</p> <p>【内容】 講師を招いての講座、ケアマネジャー同士で悩みを相談し合える場として開催した。</p> <p>【対象者】 地域のケアマネジャー</p>	<p>【実施時期】 8月2日、1月23日、 3月15日</p> <p>【実施回数】 3回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアプラカード	<p>【目的】 講座への参加意欲を高め閉じこもり予防を図るとともに、包括支援センターの周知や介護予防につなげる。</p> <p>【内容】 ポイントカードを作成し、ケアプラザの自主事業に参加した際に、オリジナルのスタンプを押した。8ポイントで「であい」のパンやペットボトル飲料、いいじいカフェのコーヒーと交換できるようにした。</p> <p>【対象者】 ケアプラザの講座や教室の参加者</p>	<p>【実施時期】 年間（年度でカード更新）</p> <p>【実施回数】 随時</p>

平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
新人・就労予定ケアマネジャー研修	<p>【目的】 戸塚区内で就労予定の新任ケアマネジャーを対象とした研修を、区内の居宅主任ケアマネジャーとともに企画し、相談ができる縦・横のつながりを作る。</p> <p>【内容】 全体研修と、新人ケアマネジャーのニーズに合わせ個別研修を実施した。</p> <p>【対象者】 区内の新人・就労予定ケアマネジャー</p>	<p>【実施時期】 全体研修7月19日 個別研修は随時</p> <p>【実施回数】 1回 随時</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
「広報かみやべ」発行	<p>【目的】 地域住民への情報発信、包括事業の周知</p> <p>【内容】 ・地域ケアプラザ、包括支援センターの事業広報を実施した。 ・カラー印刷し、地域の回覧でも読みやすいよう配慮した。 ・ホームページにもUPし、情報や活動を広く周知した。</p> <p>【対象者】 地域住民</p>	<p>【実施時期】 毎月</p> <p>【実施回数】 12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歌声喫茶	<p>【目的】 皆で集い唄い、介護予防に役立つ情報提供も行う。</p> <p>【内容】 ・ピアノの伴奏と歌声リーダーに合わせ、全員で歌を唄った。 ・介護予防ミニ講座にて簡単な脳トレや体操をし、リフレッシュを図った。 ・広報誌を利用し、ケアプラザの事業の周知をおこなった。</p> <p>【対象者】 一般高齢者、地域住民</p>	<p>【実施時期】 毎月第2水曜日</p> <p>【実施回数】 12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域包括支援センターPR	<p>【目的】 「ふれあいフェスティバル」「アクアフェスタ」「矢部福祉まつり」等の企画運営に参加し、地域住民や施設の連携を深める。</p> <p>【内容】 イベントへ企画・参加するとともに、啓発物品の作成、印刷をおこなった。</p> <p>【対象者】 地域住民</p>	<p>【実施時期】 ・アクアフェスタ 9/23 ・ふれあいフェスティバル 10/28 ・矢部福祉まつり 10/6</p> <p>【実施回数】 3回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
医療連携研修	<p>【目的】 11包括合同で医療連携に関する研修を企画・実施し、介護と医療の連携推進を図る。</p> <p>【内容】 介護・医療関係者を招いてグループワークを実施し、主に入退院時の対応についてお互いに職種を理解しよりよい関係を築くための研修を企画・実施した。</p> <p>【対象者】 ケアマネジャー・医療関係者</p>	<p>【実施時期】 12月4日</p> <p>【実施回数】 1回</p>

平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シネマサロン	<p>【目的】 映画鑑賞を通じて、地域住民が集える場を作る。健康や介護予防に関する情報提供を行い多世代交流の場として地域の連携につなげる。</p> <p>【内容】 多世代で楽しめる映画を上映し、併せてケアプラザからの情報を発信する場とした。</p> <p>【対象者】 地域住民</p>	<p>【実施時期】 8月23日、12月18日</p> <p>【実施回数】 2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出前講座	<p>【目的】 介護保険や認知症に関する講座を、地域に出向いて行った。</p> <p>【内容】 地域の要望により、笑いヨガ・おれおれ詐欺・体操などの講座を行った。その都度、包括の周知を行った。</p> <p>【対象者】 地域住民、地域の高齢者団体</p>	<p>【実施時期】 年間</p> <p>【実施回数】 5/30・7/13・ 2/18・3/15・3/19</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	<p>【対象者】 地域住民</p> <p>【目的】 認知症について正しい知識を身につけ、認知症の方やその家族を温かく見守る応援者（サポーター）を養成。</p> <p>【内容】 汲沢CPと共催で認知症サポーター養成講座をタツミ訪問看護事業所の場所を借り行った。汲沢・上矢部両エリアからの参加があった。</p>	<p>【実施時期】 年間</p> <p>【実施回数】 5/12</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康体操	<p>【目的】 一般高齢者に対して転倒、骨折予防のための普及、啓発を目的に健康体操を行った</p> <p>【内容】 通いの場・町内会の要望により体操講師を派遣し介護予防教室を行った。</p> <p>【対象者】 おおむね65歳以上の一般高齢者</p>	<p>【実施時期】 年間</p> <p>【実施回数】 4/27・6/20・ 11/27・2/19</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域リハビリテーション活動支援事業	<p>【目的】 地域でのボランティアが高齢者の身体特徴を理解し効果的かつ安全に指導・助言できるよう支援した。</p> <p>【内容】 理学療法士に体メンテナンスの指導</p> <p>【対象者】 地域のボランティア活動に参加されている方。</p>	<p>【実施時期】 年間</p> <p>【実施回数】 11/12</p>